

跳び散る母乳！弾ける菊門！！  
戦場の女神は今や監獄のモルモット



# 私の何が イヤイヤなの？

タリア・グラヴィス悶絶調教

成人向け

C.E 74 - メサイア攻防戦 -

この戦いに敗れその命を散らせた  
ミネルバ艦長タリア・グラヴィス -

だが奇跡的に一命をとりとめた彼女

軍事裁判ののち収監された施設では  
死よりも辛い運命が待ち構えていた -

# 集団陵辱！ 強制搾乳！！ 無限肛虐!!!

快樂の地獄でその熟れた肉体を弄ばれ  
彼女は何を想うのか……

PRESENTED BY  
YAMAZAKURA





私の何が  
イテテイテ?  
タリア・グラヴィス 困絶調教



井口たかじんでございます

また「今更かよ」と思われそうではありますが  
種死のタリア艦長本であります

何故またと何がどうと聞かれても  
熱弁できる訳ではありませんが  
なぜか惹きつけられる魅力があるんですね

気がつけばHPのトップ絵で描いてたりして  
自然と筆を走らせたくなるそんなキャラ

色々と妄想され易いというか  
隙が多いというか  
設定ではさして肉感的で無いモノの  
思わず熟女的フェチズムを詰め込みたくなる  
そんなパディ(ナイスは付けない)

やっぱフェロモンって  
自然に溢れるモンなんですね

リマスター盤が決定しましたが  
どう書き直されるのか  
ちょっと見ものです

メサイア攻防戦—  
この戦いはザフト議長  
ギルバート・デュランダル  
の死とも伴い  
ザフト側の敗北で集結した—

私は戦禍の中  
デュランダルと  
運命を共にして  
その最後を迎えた—  
…はずだった……

しかし数奇な事に  
私は奇跡的に一命を取り留めた  
そしてそんな私を待っていたのは  
軍事法廷……  
敵前逃亡をし  
敗軍の戦争指導者と共にした私には  
当然の結末だった—

タリア・グラヴィス  
被告！  
被告はメサイア  
攻防戦の際  
責任感である  
ミネルバを放棄し  
敵前逃亡を行った！  
事実上相違  
ありませんね？！

敵前逃亡は  
理由の如何を問わず  
死罪とする  
これは議長裁量で  
保護される  
フェイスといえども  
例外ではない—

と…本来なら判決を下す処だが  
貴官は軍籍としては  
あの戦いで戦死として  
既に処遇を終わらせていまして…  
今の貴女はこの世の人間として  
存在しない事になっています…

とはいえ我々も  
無駄な殺生処分は  
憐れありません…  
まあ人は何かしらこの世での  
利用価値があるモノとしてね  
それ相応の処遇を以て  
自然に天に召されるまでの時間を  
過ごして頂きましょう…

送られた先は  
軍事刑務所ではなく  
一般には全く知られていない  
スラントの特殊棄民施設—

ここで罰かれ  
死を迎える事も  
受け入れていた  
私だったが  
ここでも死に逃げる事を  
運命は許さなかった—

コーディネイターになり損なった第2、3世代や  
政治的に葬られた者が送られる施設…  
そこが私に与えられた地獄だった—

おいおい…  
コイツは  
驚いたぜ…

まさかあの  
ミネルバの艦長さんが  
俺たちのお相手を  
してくれるなんてな…  
ヒヒヒ…

まさかこんな  
上玉だった  
とはな

も…もう  
我慢  
できねえや

たまんねえ…  
エロイカラダ  
してやがんぜ

ウブなネンネじゃ  
あるめえし  
ヤル事あ  
分かってんだろ  
?!

ひっ!

おいおい!  
いつまでボサツと  
つつ立ってんだ!?  
早く俺たちを  
楽しませてくれよ!

これだけの相手に  
いつまで持つかな?  
ヒハハハハ!

はま  
はま

存分に可愛がって  
やるからな!  
覚悟しな!



ヒツヒツヒツヒ  
いいかり!!  
俺たちや日ごろ  
強制労働の反動で  
キンタマ  
膨らしてるからよ

ぼっ

む

一ぺんおっぱじめたら  
ちよつとやそつとじゃ  
休ませやしねえぞ!

うおっ!  
コイツなかなか  
フェエラも  
上手えぞ!

やっぱりよ!  
軍の高官相手に  
枕でのし上がったって噂は  
ホントみてえだな!

なんだあ?  
あの議長のヤロウ  
あのナリして  
随分とイイ思い  
してやがった  
だろうな!

何が  
デイスティニー  
プランだ?!  
クソツタレが!

どうせてめえが  
好き放題したいが為に  
考えついた  
企てなんだろうよ!

ガキ一人  
こさえられねえ  
インボ野郎のクセに  
人の命を  
弄びやがって!

俺たちや危うく  
騙される所  
だったぜ!

あなたたち!

おだまり  
なさい!

んんっ!

んんっ!  
んんっ!

カッ  
カッ  
カッ

くはっ

んんっ

ちん

じっ

ほひっ

スル

スル

あなたたち！  
いったい何様のつもり？！

女ひとりに  
やりたい放題  
しておいて  
よくもそんな  
偉そうな口が  
聞けたモノね！

ギョッ

ギョッ

あなたたちに  
ギルを口悪く罵る  
資格なんて無いわ！

彼はね…  
彼なりに  
この世界の歪みを憂い  
自らの信念に  
全身全霊を尽くしたのよ！

そんな彼の生き様…  
その最後を…

認めないと  
いうのなら…

私が  
お相手するわ！

まとめて  
かかってらっしゃい！

そして彼自身  
運命に殉じたの！  
今のあなた達に  
その覚悟はあって？！



あなたたちが  
どれ程のモノか  
試してあげる！

わ…私の体の全てで  
受け止めてあげるわ！

ドブ

んほっ！

ドブ

ドブ

ぐっ！

うおっ…

もっと強く！  
もっと激しくっ！

ドブ

だから  
思う存分  
ぶちまけなさい！

ドブ

はっ！

ひっ！

ドブ

ほっ！

んおっ！

ドブ

それで  
あなたたちの憤りが  
治まるならねっ！

あなたたちの  
思いで  
私をねじ伏せて  
みなさいっ！

ドブ

んひっ！

あらあら…？  
もうお終いかしら？  
口ほどにもない…

いいこと?!  
愚かな嘲笑で  
相手を蔑む前に  
自分の身の程を  
わきまえなさい  
!



お見事でしたな…  
タリア・グラヴィス  
まさかあの屈強な輩を  
御身一つで  
屈服させるとは…

こういった結果を  
見せられては  
我々としては  
方針を転換して  
貴女の生命エネルギーに  
興味が湧いてきましたよ

とはいえ  
あまり手荒な事は  
信義に  
反しますんで



まあこれを苦痛に感じるか  
どうかは貴女次第ですが



ふふ…  
あの魔窟で  
汚らしい男どもを  
相手にするぐらいなら  
ここで  
研究材料にされるのも  
悪くないわね

はっはっは  
お見通しですか…  
手厳しい

ん？  
これは…？



貴女は経産婦と  
伺っておりますので  
手っ取り早く  
生命エネルギーの  
搾取をですね…

んっ…!!  
んっ…!!





はっ…  
はあっ!

んはあっ!  
はああっ!

ゴウ



んっ!  
くうっ!

ゴウ

その胸の大きさは  
見せかけてはない様ですね  
いいですよお:  
なかなかの勢いですよお

んあっ!



あっ!

凄いですねえ  
妊娠中の女性でも  
これだけ粘度の高い  
母乳は出せません:  
さすがは聖母といった  
所でしょうか:

はう…あっ!  
ああああ…

ゴウ

ちゅわん

ちゅわん

ああ…

この排泄感…  
ここ…

あ…  
ああ…

おやおや  
母乳を絞られて  
悦に入った様ですね  
余程溜まって  
いたのでしょうか？

ふああ…

ま…  
まるで天にも昇る  
気分ね…

こ…これ…  
これが私が出した  
母乳なの…？

ええ…  
お見事としか  
言い得ません

では早速  
活用させて  
貰いますよ

分析と  
臨床の結果  
効果アリと  
判断しました  
んで

まさかこんな  
私の母乳を  
活用する事が  
出来るなんてね…

ええ…  
ですんでまだまだ  
休んでる間は  
ありませんよ

んっ！  
くううっ…

ド  
ド  
ド

しかし驚きですね  
まだ底を打つ様には  
思えませんよ  
まさに  
ミルクタンクと呼ぶに  
相応しい



はあ…はあ…  
さ…さすがに  
もう十本も  
搾り続けられると  
限界だわ…

おやおや…  
仕方ないですね  
まあ十分な量は  
採取しましたし  
今のところは  
このぐらいに  
しておきましょうか

とはいえ今の貴女は  
我々の実験動物  
ですからね  
今後可能な限り  
活用させて  
もらいますよ

ふふ…手厳しいわね  
でも私のミルクで  
どのぐらいの命が  
助かるのかしら…?  
そう思うと少々  
の事は  
お安いものよ…

?  
何お仰る

おやおや  
これは滑稽な  
貴女みたいな方の母乳を  
乳飲み子たちに飲ませる訳  
ないじゃないですか

せっかく  
ですから  
ご覧に  
なりますか…

何って…  
私のミルクは  
母乳として  
救済に…

あ…あなたたちは！



ゴゴゴ

ア：  
アビー！？

はあ

はあ

あら：  
艦長：  
お久しぶり

ル：ルナ：？！  
あなたたち  
どうして！？

あなたたちも  
ひよっとして  
棄民扱いに……？

はて

私たちは  
艦長と違って  
名譽の戦犯扱いで  
こんな目に  
遭っちゃってるんです

おっと：  
勘違いしないで  
下さいよおー

ま：結果的には  
ピンポイントで  
引いたのに  
変わりないですけど……

ゲホツ！

それにしても艦長  
随分と  
気持ちよさそうに  
オッパイ絞られて  
ましたねえ

ニヤ

え…？

ガク？  
ガク？

ええ…？

なぜ…？  
何故あなたたち  
ここで…？  
こんな目に…？



あらあら…  
いいカッコですわね艦長…  
まさかこうやって  
上から見下す事になるなんて  
思っても  
みませんでしたよ…

ええ…  
今の私はあなたたちに  
嘲笑される  
身分ですもの…

私は  
艦長を尊敬して  
いただけに  
こんな事になるなんて…  
残念です…

ごめんなさいね  
アビー…  
私は所詮  
愚者がお似合いの  
醜い女なの…

こんな事で  
あなたたちの気が  
晴れるとは思わないけど  
でも今の私に  
出来る精一杯の事が  
このぐらいだから…

おっと…  
そういう事は  
一通り  
終わってから  
言つてよね

まだまだ  
後悔には  
早いですよー

あ…  
ああんっ！





あら？  
これでも相変わらず  
身悶えてんの？  
やんなっちゃう

は…  
はああん  
……

さつきまでの  
搾乳とは違って  
吸引力が違うでしょ？  
これは家畜用だから  
そんなに  
優しくないのでよお

うっ…くっ…  
くっ…！



きやつ！

んんっ！

うはっ…！はっ…  
はあああんっ！

むんが

なににヨガってんですか？  
これは私たちからの  
お仕置きだって  
忘れちゃ困りますよ  
艦長……



規定値の  
70：80%  
に達しました

んあああ  
ああっ！

ドボ

んおっ！  
んんっ！



あっという間に  
タンクが  
いっぱい…  
どれだけ底無し  
のおっぱいなよ…

あ…  
あ…

あ…

さてと…  
ヨガってるよ…  
悪いけど  
ここからが  
本番よ…

はうっ

ズボッ

そりやつ!

らら

艦長:  
私たちが  
さつきまでどんな  
苦しい目に遭ったか  
とくとご自分の体で  
味わって下さいね

こちら接続  
完了しました

注入  
開始します

びくん

こっちも  
オッケーよ  
アビー始めて

了解

さあ、  
ドンドン行くわよー  
覚悟なさい

あ...  
いや...

ああっ!

は...はぐう...  
そ...そんな  
奥まで...

びくん

ドクッ

どろろ

ひっ!

んぐおつ  
おおおつ!

あうっ!

ピクッ

さあ! 食らえっ!  
自分のミルクで  
悶絶しなさいっ!

ピクッ

あぐっ

ピクッ

んっ

ぐえっ

どうです  
スッゴイの  
クルでしょ  
……?

んはああっ!

あつ! ぐはっ!  
ぬはあ!

フッフ...

私たちが味わった苦しみを  
思い知りなさいっ!  
艦長!

いっばい  
絞ったから  
まだまだ  
終わらない  
わよ

ゴゴッ

ゴゴッ

んぐおおおつ!  
おおおつ!

たぎん

たぎん

ぢゅん

艦長：  
気分はいかがですか？  
自分のミルクが  
お腹の中をかき回す  
苦しみを……

あ…あなた達…  
あなたたちは  
この苦しみを  
味わったのね…

ええ…  
ええ…

あ？  
わかってくれた？  
とつても  
苦しかったのよお

は…  
はひい…

さてと…  
ずっとそのまま  
いるのも  
お苦しいでしょうねえ

ウンチ…  
したくなつたでしょ…？  
いいんですよ？  
私たちの前で  
醜態を晒しても……

で…も…  
それだけじゃ  
ちよつと罰には  
弱いかな…つて…

さあ…艦長  
あなたがウンチを  
ブチ撒けるのは  
この上よつ

！  
そ…それはつ  
ルナ…  
それはあつ！

ル…ルナ…  
あなた…なんて…  
なんて非道い事を  
私に…っ

わな  
わな

ア…ニ…

非道い？  
あなたが愛する人に  
ウンチ  
ぶっかけるだけじゃ  
ないですか…  
このぐらい痛くも  
痒くも無いでしょ

うげえっ！  
いやあっ！

私たちはね…  
いつ終わるか  
わからない責め苦を  
味わったんですよ

わ…  
私だって  
あんな事…

も…  
もう無理…  
もうやめてえっ！

ろろろろ

浣腸されて脱糞して  
また浣腸…  
それがまた私たちの  
艦長の母乳だなんて…

びびび

ガセガセ

壁の向こうで  
おっぱい吸われて  
ヨガってたクセに？  
私たちの苦痛も知らないで  
ホント身勝手ですよね  
艦長

そんな私たちの  
苦しみに比べたら  
そのぐらいの事  
容易いモンでしょ

もう我慢の  
限界じゃ  
ないですか…？  
ムリは  
いけませんよ  
…？

ブル

あ…

ふ…

ふあ…

ブル

ごめんなさい…  
ごめんなさい…  
私は…私は醜い  
女です…



ああ…  
出る…

ああっ!  
止まってえ!

んりゃ

でちやうっ!  
いやあ!

ビクッ  
ビクッ

いやっ!  
ダメえっ!



ウンチっ!  
うんちっ!  
もう  
出ないでえっ!

許してっ!  
ギルっ!  
許してっ!  
ニルスう…っ!

我慢できない  
私を  
許してええ  
…っ!



どう…?  
愛する人にウンチ  
ぶちまけるって  
どんな感じ?  
どんな気持ち?

あっ!

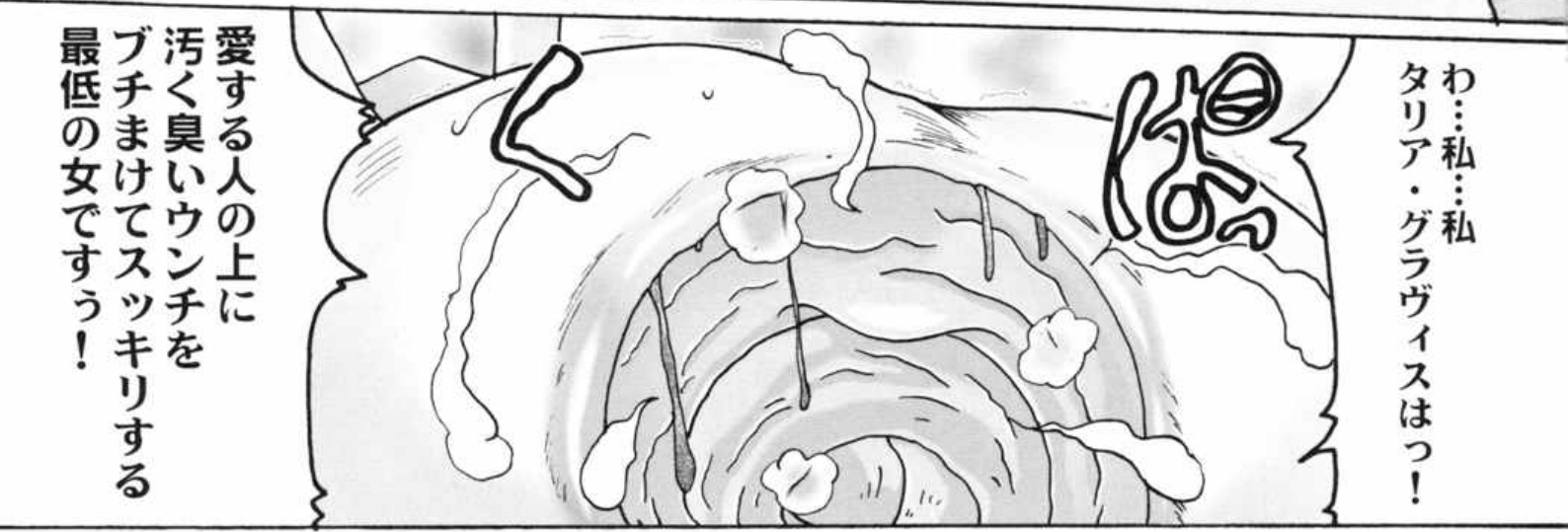
ああっ!

ガッガッ

地獄の底の  
議長に  
聞こえる様に  
言っ…

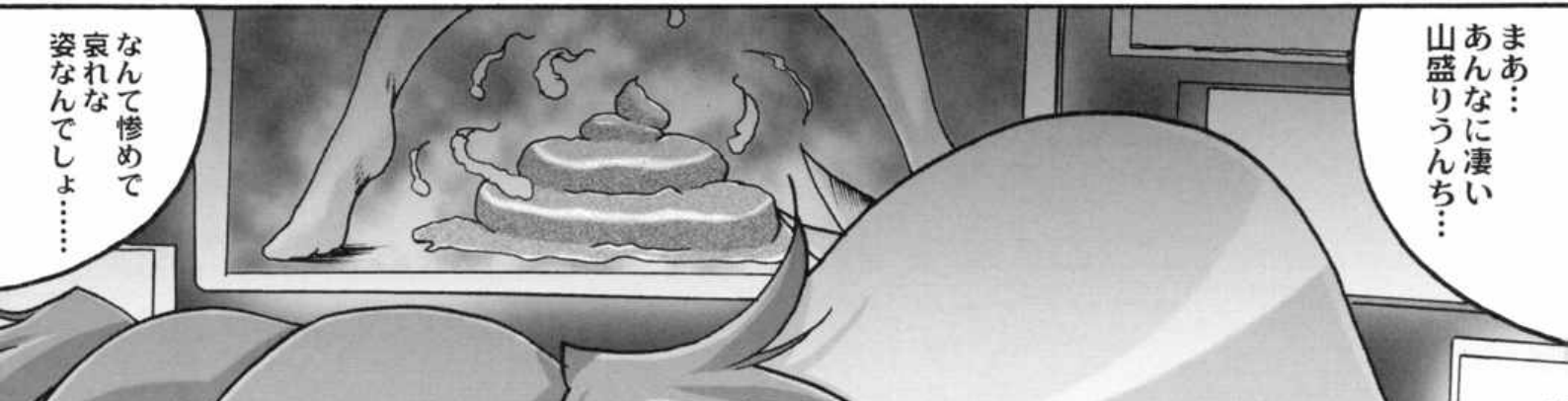
アッ

ッ



わ…私…私  
タリア・グラヴィスはっ!

愛する人の上に  
汚く臭いウンチを  
ぶちまけてスッキリする  
最低の女ですう!



まあ…  
あんなに凄い  
山盛りうんち…

なんて惨めて  
哀れな  
姿なんでしょ…



私たちに  
逆らうから  
この様な因果に  
見舞われるのです…

この彼女の痴態…  
全世界に余す処無く  
発信して下さいね…

わー  
すこい  
ウンチー

くちやい  
くちやいよー

見てごらんなさい…  
ミーアさん…  
これがあなたを弄んだ  
愚か者たちの末路ですよ  
……

わー  
わー  
わー

やーい  
ぎまーみろー

ウフフフ…  
ミーアさんも  
こんなに喜んで…  
これであなたの魂も  
浮かばれる事でしょうね…





今回、結構早い段階から  
このムチムチプリンパティを描きたかった衝動と  
発想はあったんですが  
思いの外プレイが膨らみ過ぎた感もあって  
それを削ぐのに大変でした

そもそもプロットを起こした段階では  
もっとハードな発想もしてまして  
(ここからグロ注意)

タリア艦長は四肢断絶の状態だったり  
写真で処理した議長は生首でやってやろうかと  
そんな自分でもドン引きの発想もありました

あと登場キャラにナチュラルがないのも  
基本ハードプレイで行こうって魂胆の名残

責め役にはマリューさんなんか  
打って付けじゃないのかと  
お思いの貴兄もいらっしゃるかもしれません

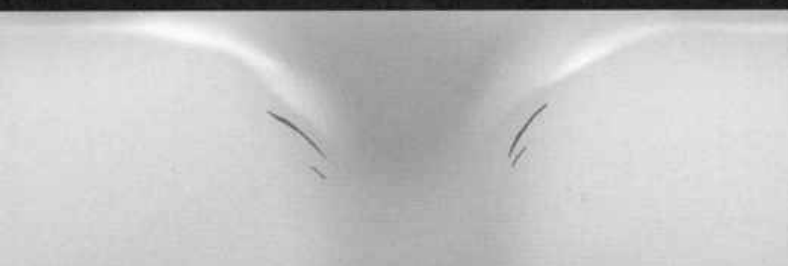
あの人基本的に自分より強い相手にはM  
弱い相手に付け上がるといった  
ヘタレ属性の脳内設定なんで  
境遇で勝ち組になれても  
人間的(主に胆力)にはタリアさんには  
敵わないってこれも脳内設定

ちなみにミリィは画面には登場しませんが  
カメラ設置する仕事してます

カガリはこの映像見ながら  
家でフタナリちんこシコってます

相変わらず脳内処理が表現しきれてないのが  
残念なところです

それでは





# 私の何がイケナイの？

発行元： 山 櫻

著者： 井口 たかじん

印刷： 共信印刷 様

URL： [www.sakura.zaq.jp/takajin/](http://www.sakura.zaq.jp/takajin/)

E-meil： [dkbtd806@kyoto.ne.jp](mailto:dkbtd806@kyoto.ne.jp)

発行日 平成 24年 12月 31日 発行